



事業者等ヒアリングの進め方及びヒアリング事項

令和4年5月11日
事 務 局

- 今回の検証における事業者等ヒアリングについては以下のとおり実施。

ヒアリング
第1回
4月11日

・MNO4社
((株)NTTドコモ、KDDI(株)、ソフトバンク(株)、楽天モバイル(株))

- ・ 通信市場・端末市場の動向(大容量や5Gプラン、音声通話料金の提供状況を含む)
- ・ 事業法第27条の3の執行の状況
- ・ 携帯電話端末の対応周波数の制限

ヒアリング
第2回
4月25日

・(一社)テレコムサービス協会
MVNO委員会
・端末メーカー

- ・ 携帯電話端末の対応周波数の制限

・「消費者保護ルールの在り方に関する検討会」との合同会合でのヒアリング

・MNO4社(同上)
・(一社)全国携帯電話販売代理店協会

- ・ 事業法第27条の3の違反事例等
- ・ 販売代理店の状況

ヒアリング
第3回
5月11日

・(一社)テレコムサービス協会
MVNO委員会
・MVNO((株)インターネットイニシアティブ、(株)オプテージ)
・端末メーカー 等

- ・ 通信市場の動向(大容量や5Gプラン、音声通話料金の提供状況を含む)
- ・ 端末市場の動向(中古端末市場の動向を含む)
- ・ 事業法第27条の3の執行の状況

○ 事業法第27条の3の執行の状況、通信市場・端末市場の動向

	団体・事業者名等	発表者(敬称略)(役職)	説明	質疑
1	(一社)テレコムサービス協会 MVNO委員会	佐々木 太志 運営分科会 主査	5分	20分
2	株式会社インターネットイニシアティブ	矢吹 重雄 執行役員 MVNO事業部長	7分	
3	株式会社オプテージ	篠原 信生 執行役員 経営本部 副本部長 金丸 二郎 経営本部 経営戦略部 担当部長	7分	

○ 端末市場の動向

	団体・事業者名等	発表者(敬称略)(役職)	説明	質疑
1	(一社)情報通信ネットワーク産業協会(CIAJ)	芦原 豊紀 事業推進部長	7分	25分
2	Apple Japan.合同会社	Heather Grell APAC政務担当本部長(Director, APAC Government Affairs)	7分 (通訳7分)	
3	クアルコムジャパン合同会社	須永 順子 代表社長	7分	
4	(一社)リユースモバイル・ジャパン(RMJ)	粟津 浜一 理事長	7分	

※ MNO4社は書面回答のみのため会合の場での説明はなし。

事業者等	主なヒアリング事項	
MVNO (MVNO委員会、IIJ、オプテージ)	○ 事業法第27条の3の執行の状況	
	<ul style="list-style-type: none"> 通信・端末の分離に係る規律の遵守 	<ul style="list-style-type: none"> 規律を遵守するために、具体的にどのような取組を実施しているか。 規律を販売代理店に遵守させるために、貴社として具体的にどのような取組を実施しているか。
	<ul style="list-style-type: none"> 既往契約の解消 	<ul style="list-style-type: none"> 既往契約の解消のためにこれまでに実施した取組の具体的な内容及びその結果としての解消状況はどうなっているか(事業法第27条の3第2項第1号に適合しない契約及び同項第2号に適合しない契約それぞれについて)。 (既往契約が残存している場合)今後、解消を更に進めるために具体的にどのような取組を予定しているか(解消目標時期等)。
	<ul style="list-style-type: none"> その他 	<ul style="list-style-type: none"> 規律に関して課題と考えていることはあるか。
	○ 通信市場の動向	
	<ul style="list-style-type: none"> 全体 	<ul style="list-style-type: none"> 報告書2021以降、新たに実施した料金・サービスの見直し(料金の値下げ、新プランの開始、新たな割引メニューの開始、月間通信容量の増加等)は、どのようなものがあるか。 モバイル市場の現状についてどのように評価しているか。特に、報告書2021以降のモバイル市場の環境変化についてどのように捉えているか。 当該環境変化を踏まえた、戦略(料金、サービス等)、今後の見通しは、どのようなものか。
	<ul style="list-style-type: none"> 音声通話料金 	<ul style="list-style-type: none"> 報告書2021以降、音声通話料金において、どのような見直し(従量制料金や定額プラン、割引メニュー等)を行ったか。それに対する利用者の反応はどのようなものか。
	<ul style="list-style-type: none"> 5Gプラン、大容量プラン 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の5Gプラン、大容量プランの提供状況はどのようなものか。また、今後の考え方や課題はどうか。
	○ 端末市場の動向	
	<ul style="list-style-type: none"> 全体 	<ul style="list-style-type: none"> 報告書2021以降の端末販売の状況(販売台数の推移、価格帯別(低・中・高価格帯)販売台数の割合、チャネル(店舗、オンライン)ごとの販売台数の割合)はどうなっているか。 端末市場の現状についてどのように評価しているか。特に、報告書2021以降の端末市場の環境変化についてどのように捉えているか。
	<ul style="list-style-type: none"> 最新端末の安値販売 	<ul style="list-style-type: none"> MNO各社において最新端末の安値販売が広く行われているという指摘があるが、どのように評価しているか。
	<ul style="list-style-type: none"> 5G端末 	<ul style="list-style-type: none"> 報告書2021以降の5G対応端末の取扱い・販売状況はどのようなものか。特にミリ波対応端末についてはどうか。
	<ul style="list-style-type: none"> 中古端末 	<ul style="list-style-type: none"> 中古端末の取扱いの状況はどうか。今後の見通しはどうか。

※ MVNO委員会、IIJ、オプテージ、

事業者等	主なヒアリング事項	
端末メーカー等 (CIAJ、Apple Japan、クアルコムジャパン)	○ 端末市場の動向	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体 <ul style="list-style-type: none"> ・ 報告書2021以降の端末販売の状況(販売台数の推移、価格帯別(低・中・高価格帯)販売台数の割合、チャネル(店舗、オンライン)ごとの販売台数の割合)はどうか。 ・ 端末市場の現状についてどのように評価しているか。特に、報告書2021以降の端末市場の環境変化についてどのように捉えているか。
	・ 5G端末	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報告書2021以降の5G対応端末の取扱い・販売状況はどのようなものか。特にミリ波対応端末についてはどうか。
	・ 端末の修理(対アップル)	<ul style="list-style-type: none"> ・ IRPの進展状況(米国、世界、日本における認定事業者数や周知活動の取組)は如何か。
中古端末取扱事業者 (RMJ)	○ 端末市場の動向	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体 <ul style="list-style-type: none"> ・ 報告書2021以降の中古端末流通市場の動向はどうか。今後の見通しはどのようなものか。 ・ SIMロック原則禁止をはじめとする一連の政策による中古端末市場への効果・影響についてどのように評価しているか。 ・ 中古端末の流通に係る課題として考えられることは何か。 ・ 中古端末取扱事業者認証制度の現状はどうか。
	○ 携帯電話端末の対応周波数の制限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中古端末取扱事業への影響 <ul style="list-style-type: none"> ・ キャリア端末のうち、特定のキャリアの周波数を中心に対応した端末(当該特定のキャリア以外のキャリアの周波数には十分に対応していない端末)が販売されていることにより、中古端末取扱事業にどのような影響があるか。 ・ 利用者への情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ キャリア端末のうち、他キャリアの周波数に十分に対応していない端末が販売されていることに関し、これまで利用者からはどのような問合せがあったか。 ・ 中古端末として、特定のキャリアの周波数を中心に対応した端末を販売する場合、当該特定のキャリア以外のキャリアで使用しようとしても通信に一定の制限等がかかる可能性があることについて、これまで利用者にとってどのような情報の提供を行っているか。 ・ 具体的な方策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 携帯電話端末について、例えばプラチナバンドなど、キャリア全社の主要な周波数帯に対応することがルール化又は業界標準化されることについて、中古端末取扱事業者及び中古端末利用者の観点からのメリット・デメリットを含め、どのように考えるか。